

札幌でスポーツボランティアならスマサポ！

with smile

vol. 67
2025. 8/9



〈特集〉

スマサポアンケート 結果発表

ボランティアの目的は？これまで1番楽しかった活動とは…？



北海道を拠点として
スポーツシーンの第一線で活躍する
アスリートやスタッフのみなさんに
気になることを聞いてみました！

レバンガ北海道

ほしの きょうすけ

星野 京介

自己紹介と最近の活動について教えてください。

レバンガ北海道 14 番の星野京介です。昨シーズン北海道に加入して、今年で所属 2 シーズン目を迎えます。今は 10 月に開幕するシーズンに向けて、チーム一丸となって練習や準備をしています。

シーズン中は 60 試合が開催されるのですが、最後まで怪我なく戦い抜くために、このオフシーズンは走り込みや筋力トレーニングを重点的に取り組んできました。オフの追い込みの成果をしっかりと発揮できるように頑張りますので、ぜひ会場に応援に来てくださると嬉しいです！



試合にのぞむにあたって、どのようなことを心がけていますか？

試合の前日は、ホーム、アウェーにかかわらず、必ず温泉に行って心身ともにリラックスできるように心がけています。決まったルーティーンをやり続けることで、気持ち的に安心しますし、明日からの試合も頑張ろう、という気持ちのリセットをすることができます。

また、日頃は自炊して、油っぽいものを取らないように心がけるなど、健康には常に気を遣いながら生活をしています。



試合での「びっくりエピソード」はありますか？

スタッフの方々がチームのスケジュールや備品を管理してくださっているので、試合でびっくりすることやハプニングは、基本的には起こらないです。(何も起こらないのは良いことです！)

一つだけ挙げるとすれば、大学時代、試合会場に向かうバスが事故渋滞のタイミングに重なってしまい、試合の開始時間ぴったりに会場に到着したことがありました。もう試合はできないかな… と思っていたのですが、相手チームをはじめ、運営スタッフの方も柔軟に対応してくださったことで、到着して 15 分だけウォーミングアップをし、試合をしたことがあります。

Quiz

バスケットボールを日本語（漢字）で書くと籠球である。○か × か？

こたえは「事務局からのお知らせページ」をチェック！

試合運営を支えるボランティアに向けて、メッセージをお願いします！

僕はプロ選手になってから、北海道を含めて 3 チームでプレーしてきました。どこのチームでも共通して言えるのは、スポーツの試合は、ボランティアスタッフの皆さんを始め、さまざまな方の協力があってこそ成り立っているということだと思います。

僕たちがコートで試合ができるのは、前日の設営作業から始め、当日の運営、そして試合後の撤収など、本当にたくさんの方の支えがあってこそだと思っています。

日頃なかなか直接お礼を伝える機会は無いのですが、皆さんの支えは常に感じています。いつも本当にありがとうございます！



レバンガ北海道のホームゲームを支える
ボランティアを随時募集しています！

シーズン中 1 ヶ月ごとを目安に、レバンガ北海道より派遣依頼が届き次第、スマサポの皆さまへ募集案内メールをお送りしています。入口でのチケット確認や場内案内などの試合運営をお手伝いしていただく方には、休憩時間に利用できる当日の試合観戦チケットが配布されます。

ぜひ、一緒にレバンガ北海道を応援しましょう！

スマサポアンケートの結果発表

8月1日から31日の期間、ボランティア活動に関する情報発信や事業内容の検討を目的としたアンケートを実施し、計289名のスマサポの皆さまにお答えいただきました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました！

本ページでは、スマサポに登録した背景や活動頻度、最も楽しかったボランティア活動などについて、ご回答いただいた中から一部をご紹介します。

対象者：1,321名

回答者：289名

回答率：23%

実施期間：令和7年8月1日～8月31日

スマサポに登録したきっかけは何ですか？

- 1位 大会・イベントへの参加経験 …20%
- 2位 ボランティア活動自体に関心があった …18%
- 3位 特定の大会・イベントにおけるボランティアへの応募
社会貢献
スポーツへの関心があった
知人・友人からの紹介 …4%

「大会・イベントへの参加経験」の具体的な内容は「札幌冬季アジア大会」（2017）が最も多い回答数（10%）で、次に「東京2020（札幌でのマラソン競技）」（2021）が挙げられました（4%）。

「北海道マラソン」「札幌マラソン」「マラソン」と市内で開催されるマラソン大会へボランティア参加を希望する方からもスマサポ登録をいただいているようです。

また、スマサポに登録していただく以前にスポーツ以外のボランティア活動をしていたという方も多く、ボランティアの楽しさを知っていることに加えてジャンルを問わず幅広く活動してみたいというきっかけでスマサポとしてもご活躍されています。

（スポーツに限らず）ボランティアをする目的は？

- 1位 社会貢献 …25%
- 2位 人との出会い …14%
- 3位 自己研鑽 …10%

「社会の一員として地域に貢献したい！」という思いからボランティアに取り組む方が多い一方、ご自身の成長や経験を積むことなどの自己研鑽を目指して活動される方もいらっしゃいました。

様々な年代の方と交流したり、一緒にボランティアを楽しむ仲間を作ったりと、人のかかわりを大切にされているスマサポが多いのも印象的でした。

年に何回程度スマサポとして活動していますか？

- 1位 2～3回 …33%
- 2位 1回 …21%
- 3位 活動なし、4～6回 …16%

★お答えいただいた内容は、スマイル・サポーターズ事務局の事業検討の参考とさせていただきます。お忙しいなかアンケートにご協力いただいた皆さまへ改めてお礼申し上げます。

ボランティアに応募するときに重視することは何ですか？

- 1位 活動内容 …253名
- 2位 活動場所（アクセスの良さ） …230名
- 3位 活動時間帯・活動日時 …170名

ご回答いただいた方の9割が「活動内容」を最も重視している結果となりました。次いで、アクセスの良い「活動場所」や都合のつく日時にボランティア活動が実施されるということも重要なポイントになっています。

そのほか、遠方から参加される方にとっては当落結果が判明するタイミングが応募の際の判断材料になっていました。

これまで活動した中で最も楽しかったボランティア活動を教えてください。

- 1位 ラグビーワールドカップ …11%
- 2位 北海道マラソン …9%
- 3位 マラソン …8%
- 4位 札幌冬季アジア大会、レバンガ北海道ホームゲーム …6%
- 5位 札幌マラソン …5%
- 6位 アジアリーグアイスホッケー …4%

「ラグビーワールドカップ2019」「札幌冬季アジア大会（2017）」といった大規模国際大会での会場案内や通訳のほか、マラソン大会での給水ボランティアが人気の活動でした。

また、レバンガ北海道やレッドイーグルス北海道など、札幌市で開催されるプロスポーツクラブのホームゲームも楽しんでいる方が多いようです。



スマサポも活躍！パラスポーツ体験会

障がいの有無にかかわらず、だれでもパラスポーツを楽しむことができる「パラスポーツ体験会」(札幌市スポーツ協会主催)が月1～2回程度、市内の区体育館で開催されています。これまでにスマサポ募集を行った回もあり、実際にボランティア従事された方や見学などで会場を訪れた方もいらっしゃると思います。実施種目は回毎に異なりますが、スポーツ車いすを使った種目や視覚障がいのある方でもできる種目(ゴールボール、ブラインドサッカー)をはじめ、冬にはパラアイスホッケーやシットスキーなどのウィンタースポーツも実施しています。

10月は厚別区体育館で12日(日)と29日(水)に開催予定。参加費・予約は不要、入退場は自由ですので、ぜひ一度お気軽に体験してみてください。時間帯や実施種目は変更される場合がありますので、札幌市スポーツ協会 HP「パラスポーツ体験会の開催について」より最新情報をご確認ください。



★札幌市スポーツ協会 HP

「パラスポーツ体験会の開催について」

<https://www.sapporo-sport.jp/topics/?bid=1&no=6017>



ジャパンフェスティバル・イン・モンゴリア 2025 出展



8月16日・17日、モンゴルで開催された「ジャパンフェスティバル・イン・モンゴリア 2025」にて、さっぽろグローバルスポーツコミッションのスポーツツーリズム事業の一環としてブース出展し、例年10月に開催される「札幌マラソン」や札幌市のPRを行いました！

会場は首都ウランバートル市内中心部にあるスフバートル広場。両日とも天候に恵まれ、小さなお子さんから年配の方まで多くの方が私たちのブースに遊びに来ていただきました。ブースでは、札幌マラソンや札幌市のインバウンド向け観光情報サイト「Visit Sapporo」のSNSアカウントをフォローしていただいた方にグッズをプレゼントし、北海道・札幌におけるスポーツをはじめとする多様な魅力をお伝えできました。「北海道大学に留学していました！」と声をかけてくださった方もいて、うれしいサプライズもありました。

そのほか、障がい者が健常者と一緒にランニングを楽しむための支援に取り組む「アキレス・インターナショナル」モンゴル支部ともお会いし、9月20日に開催予定のマラソン大会「Hope & Possibility」での札幌マラソンPRにご協力いただけることになりました(日本では今年5月に「アキレスふれあいマラソン 2025」という名称で東京・夢の島公園にて実施されています)。

それでは、来年の札幌マラソンでモンゴルの皆さんとお会いできることを願っています！



これからの派遣・研修予定

アジアリーグアイスホッケー

9月27・28日

スポーツボランティア研修
入門編

9月27日

札幌マラソン

10月5日

第3回かみすながわぐると紅葉マラニック

10月11日

さっぽろグローバル
スポーツコミ
ッション公式イン
スタグラムフォ
ロ - し て ね
→ → → →



SPORTSCOM31

Quiz
こたえ

正解は ○ !

漢字で籠球(ろうきゅう)と書きます。籠という字は「かご」という意味で、初期のバスケットボールのゴールに使われていた桃の収穫用かごが由来です。

札幌でスポーツボランティアならスマサポ！

スマイル・サポーターズ(略称:スマサポ)は札幌市内をはじめ、北海道内外にお住まいの約1,330名の方にご登録をいただいています。スマサポの皆さまには、子ども向けイベントやマラソン大会、国際的な試合やプロスポーツなど、年間50件近くのスポーツ大会・イベント(主に札幌市内)でのボランティア情報をご案内しています。ご自身の都合に合わせて活動できますので、情報だけでもほしいという方はぜひご登録ください。



登録・年会費
無料!

詳細は
こちら